

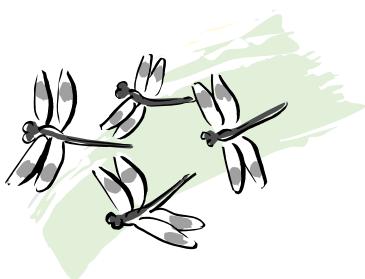
県立図書館の大村市への誘致をめざして



Q 老朽化が進む県立図書館の建て替え場所として、大村市はJR大村駅そばの大村警察署跡地周辺と大村公園そばの市民体育館跡地の2カ所を提示し、誘致活動をしている。県による建設場所の決定もいよいよ大詰めとなっていることから2カ所の候補地を一本化する必要があるのではないか。

A 両候補地とも非常にいい場所で甲乙つけがたいが、一本化の必要性を感じている。現時点では、広く県民に利用していた観点から交通アクセスがいいこと、また、市街地の活性化など将来のまちづくりの観点から総合的に考えると大村警察署跡地周辺が望ましいのではないかと思つてゐる。

市はJR大村駅そばの大村警察署跡地周辺と大村公園そばの市民体育館跡地の2カ所を提示し、誘致活動をしている。県による建設場所の決定もいよいよ大詰めとなっていることから2カ所の候補地を一本化する必要があるのではないか。



副市長2人制の導入と登用について

Q 今後の行政運営にあたり、内部的にマネジメントや実務能力の高い役所経験が豊富な副市长と、対外的にプロデュースやコーディネート能力の高い民間からの副市长を登用すべきと思うが市長はどうのように考えるか。

A 近年の地方分権の進展に伴い、基礎自治体である市の役割が日々増大している中、トップマネジメントの強化を図る必要性を以前から痛感していたところである。議会のご理解をいただきながら、来年度から副市长2人制を実施する方向で検討していくといふと考えている。

総合計画の基本計画の見直しを行うべきだ

Q 平成27年度までの10年間を計画期間とした大村市総合計画の中の基本計画は、施策的具体的目標を掲げたものだが、社会情勢は激しく変化しており現状に合わないものもある。前半5年間の検証を行い、後半に向けて、計画の見直しを行うべきではないか。

A 時代の変化がスピードアップし、大村市の状況も変わってきている。幾らかの見直しを行い、微調整をする必要があると考えている。

Q 自然環境や災害に対する行政、地域のあり方、あるいは時代に合った新しいまちづくりには、ある程度広域な自治体であることが望ましいと思う。東彼杵町とは旧大村藩同士であり合併の相手としては最適と考えるがどうか。

A 東彼杵町との合併については歴史的・文化的な背景や行政、議会、各種団体等の交流がなされていることなどから関心を持っているが、合併協議会の設置について東彼杵町議会で否決された経緯がある。東彼杵町において合併を望む機運が高まれば積極的に行動していきたいと考えている。

大村市と東彼杵町との合併について

紙面に関するご意見・ご感想をお聞かせください！

読みやすい紙面づくりを行い、より多くの市民の皆様に読んでいただくことを目指して、一般質問の掲載方法を変更しています。

これまで質問議員ごとに掲載していた紙面を、質問内容により分類するとともに、文字数を減らして行間や余白を多くとっています。

市民の皆様の声を参考によりよい紙面づくりに活かしていきたいと考えております。多くのご意見・ご感想をお聞かせください。

〒856-8686
大村市玖島1-25
大村市議会事務局
TEL & FAX 52-3828
E-Mail gikai@city.omura.lg.jp